

「看護と情報」第32巻の原稿を募集いたします

第32巻では特集として「図書館の広報（仮題）」を取り上げます。

図書館からの情報発信ツールとして、これまでの図書館報やポスター・チラシといった紙媒体のほかに、YouTubeや、インスタグラム、X(旧Twitter)等の動画やSNSを使った発信も増えてきています。しかしながら、どのツールを使っても、図書館に興味を持った人しか情報が届けられないというもどかしさを感じることも多いのではないのでしょうか。そこで、図書館からの情報発信をより効果的に行うため今一度、「図書館の広報」について考えてみたいと思います。

広報につきましては、「看護図書館マニュアル」(VI章)でも基本的な指針や例が紹介されています。SNSでの発信の工夫や、図書館報・図書館だより・ポスター・チラシの工夫、展示やイベントを周知する際の工夫など、より広く図書館を知ってもらい、また活用してもらうために取り組まれている広報の実践例がありましたら、ぜひご投稿をお願いいたします。

そのほか、研究論文、活動事例、自館紹介、書評、研修会参加報告など多彩な記事の投稿をお待ちしております。

下記のとおり事前登録を受け付けますので奮ってご応募ください。

ご不明な点がございましたら遠慮なく編集委員会までお問合せください。

記

1. 事前登録の期限：2024年7月31日（水）
2. 事前登録の連絡内容：決まった書式はありませんので、以下をメールでご連絡ください。
記事区分、著者、論題（仮題も可）、所属、住所、電話・FAX、メールアドレス
3. 原稿提出期限：10月31日（木）
4. 連絡先：機関誌編集委員会 kangotojoho-kantokyo@umin.ac.jp
5. その他：サイト内「機関誌 - 看護と情報」に「執筆規定」と「投稿表紙」を掲載しております。「投稿規定」は2023年度の総会で変更になっております。引用文献の記載例については後日、サイト内に掲載予定です。

機関誌「看護と情報」編集委員会